

平成30年度 学校自己評価表（前期）

府中市立南小学校

小中一貫教育 推進（フ）	中期経営 目標	短期経営目標 (3/3)	目標達成のための手立て	評価指標	自己評価		学校関係者評価		改善計画
					後期 評価	結果と課題の説明	後期 適正	意見等	改善案
確かな学力	基礎基本の 学力の確実 な定着	基礎学力が確実に定着し、学力が向上する。	「楽しく」「わかる」授業の工夫・改善を図る。 ドリルタイムや個別指導の充実を図る。	標準学力調査で、偏差値50を上回る。 国算の単元末・学期末テストの通過率 80ポイントを超える児童 低 80% 中 75% 高 70%以上					
			全国学力・学習状況調査の結果を分析し、類似問題を作成する。	全国学力・学習状況調査の平均正答率を上回る。 12月の類似問題で正答率を5ポイント上げる。(府南)					
		家庭学習の習慣を身につけ、主体的に取り組む。	府南学園学習の手引きをもとにし、家庭学習開始時刻を決め、守らせる。	家庭学習の学年目標を達成する児童 80%以上 低 時間を意識して取り組む (1年 20分, 2年 30分) 中 復習を中心に取り組む (3年 40分, 4年 50分) 高 予習・復習を中心に取り組む (5年 60分 6年 70分)					
	思考力・表現力の育成	友達の考えや意見に対して、自分の考えを表現させ、意見を深め合う。	練り合いの場面を効果的に設定し、発問を工夫したり、児童同士の意見の交流をさせたりして、考えをより深める。	児童が自分の意見を表現し、互いの考えに対して意見を述べる児童 80%以上					
		授業のまとめ、振り返りまでを確実にし、終了時刻を守って授業を終える。	職員の自己評価 80%以上(府南) (50分の授業について)						
地域と創る学校	コミュニティ・スクールの推進	積極的にコミュニティ・スクールについて周知を行い、地域諸機関・家庭との連携を深める。	・コミュニティ・スクールについて保護者・地域の方に周知させ、新規の参加者を増やす。 ・子どもが大人と一緒に企画・運営に関わり、お互い意見を交流する活動を設定する。	・地域の方に学校に来ていただいた人数 350人以上(前期 100人以上, 後期 300人以上) ・子どもが大人と一緒に企画・運営に関わっていき、お互い意見を言い合う場を各学年1回以上つくる。					
豊かな心	自らを律し、自立し、相手意識をもつ	無言掃除を行う。	15分間黙って掃除に取り組ませる。	児童の自己評価 80%以上(府南) 教師の評価 80%以上					
		進んであいさつを行う。	府南の「あいさつレベル5」目標にあいさつをする生活態度を身につけさせる。	1・2年生 レベル2 児童90%以上 3・4年生 レベル3 児童90%以上 5年生 レベル4 児童90%以上 6年生 レベル5 児童70%以上(府南) 地域の方の肯定的評価 80%以上					
頑張る体力	健康的な体と基礎的な運動能力の育成	進んで体力づくりを行う。	・外遊びを奨励し、業間体育(ランニング・縄跳び)を継続する。 ・体育の時間を中心に走り方の指導や練習を継続する。	体育科の授業改善と業間体育の工夫により50m走を中心に全国平均を上回る項目80%以上。(府南)					

※自己評価 : 評価基準に則り、4段階で評価し、記入する。評価指標は各校で定めること。
 ※学校関係者評価 : 〇月の自己評価に対して自己評価結果が、適正である : ○、適正でない : ×、適正かどうかわからない : △として、記入する。
 ※この様式は、各校年間評価計画に則り、7月、12月、年度末等に活用し、中間報告はHPで公開し、最終評価結果を市教育委員会に報告すること。